ゲゲゲの森で逢いましょう




ゲゲゲの森で逢いましょう
【ゲゲゲの森】
遠くて近い、妖怪たちの
暮らす森。

回　目次　回

〈敬称略〉



もう、何時のことかも忘れてしまった。
ただ、その時「きれい」だと思った光景を、鬼太郎は長い間、
心の中に仕舞い込んでいた。
少しだけ寂しいという感情と共に。

絵　八尺
文　こまき



土砂降りを行こう

鬼太郎は、走っていた。
雨の中を、鬼太郎は傘も差さずに走っている。
何度も何度も思い返すのは、今朝、ネコ娘と交わした約束のことだ。
確かに鬼太郎は、雨のにおいがして迷ったのだ。
きっと午後から雨が降る。それも土砂降りになりそうだ、と。

蛙がそわそわと、睡蓮の葉の上に登ってきた。
朝一番に、池の蛙と目が合って、鬼太郎は困ったような笑みを浮かべた。
せっかくネコ娘が楽しみにしていたのだから、せめて、ちょっとだけでも人間の祭を見せてあげたい。
そんな事を考えながらも、毎朝の習慣で鬼太郎は妖怪ポストの中を確かめた。
入っていたのは、一通の手紙。
こうして来た手紙を、面倒だとは思ったことは無い。それでも、今日だけは特別な日で、できることならば来ないで欲しい手紙だった。
一年前に約束した秋祭へ、ネコ娘と行く大切な日なのだ。
『鬼太郎』
走って来たネコ娘が、ポストの前でぼんやりしている鬼太郎に声をかけた。
『手紙、来たんだね』
笑顔のネコ娘が、鬼太郎の、俯き加減の視界に飛び込んでくる。
『行こっ。場所はどこ?』
鬼太郎は、「でも」と言いかけて、言葉にならないまま、曖昧に微笑み返した。
祭は今日で最終日。
『ここなら近いね。あたしも一緒に行く。いいでしょ?』
ネコ娘の髪で、真新しいリボンが揺れている。
何だかそれを見てしまったら、鬼太郎は、どうしても「うん」とは言えなくて、
『鬼太郎?』
鬼太郎は、首を横に振った。
『ネコ娘』
ネコ娘の大きな瞳が、思いもよらず真剣な鬼太郎の表情に、ますます大きく見開かれる。
『絶対、絶対に後から行くから』
大気に雨のにおいがした。午後は雨だ。それも土砂降りの。
『祭へは先に行っててくれ。ほら、まだ朝早いし、この手紙、そんなに遠くから来たものじゃない。込み入った事件って訳でもなさそうだ。だから、すぐに行くから。きっと行くから』
鬼太郎は、自分がひどく矛盾したことを言っていると自覚しながら、それでも言わずにはいられなかった。
『大丈夫。絶対に行くから。先に楽しんでてくれよ。な?』

――どうして、そんな約束をしたのだろう。

剥き出しの足には泥がはね、指の間に食い込んだ下駄の鼻緒が切れるように痛い。
畦道からアスファルトの通に出たが、人影は無かった。
鬼太郎は、土砂降りの中を走っていた。
この雨で、祭は中止だ。
それでも、鬼太郎は走り続ける。
きっとネコ娘は待っているはずだ。
神社でぽつんと雨宿りしているネコ娘の姿を思い浮かべると、走っているのとは全く別の次元で、鬼太郎の胸は苦しくなった。

『何の音?』
言って、ネコ娘は目を閉じる。
鬼太郎も耳を澄ました。
ちょうど今から一年前の夕暮れ。
『お祭りだ』
竹林の向こうを、小さな御輿が過ぎる。
ばらばらと人影が走り、竹の影の隙間をぬって差し込む橙色の太陽を遮った。
人間の祭は賑やかだ。揃いの着物、並ぶ屋台。
ネコ娘の視線の先を追って、鬼太郎は尋ねた。
『行こうか?ネコ娘』
林の、外の世界。それでもネコ娘が小さく首を横に振るから。
『じゃ、来年』
鬼太郎は言った。
『来年、行こう』
それまでには、少しくらいお金も貯めて。
『綿飴、ヨーヨー。とうもろこし』
歩き出す鬼太郎に、ネコ娘も続いた。歌うように。
『風車。お団子。りんご飴』
『きっと、行こう』
来年の事を言って笑うのは、鬼の方ではなかったか。
『うん』

——きっと。

鬼太郎は立ち止まると、冷たい雨に濡れたちゃんちゃんこの裾を絞った。
「行かなきゃ」
雨粒は額を伝い、頬へと流れた。
激しさを増す雨。
それでも、ネコ娘は待っているはずだ。
鬼太郎は天を仰いだ。
『鬼太郎、おまえは、大丈夫か?』
不意に、地獄に棲む友の言葉が、鬼太郎の胸に響く。
『おまえのニブさは、俺の比じゃねぇから』
そう言って笑われてから、ずいぶんと時は経っている。
『覚えとけ、鬼太郎』
たぶん彼も、今の鬼太郎と同じ気持ちを味わったのだろう。
『おまえは、俺以上に物事を背負込みすぎる』
鬼太郎は、再び走りはじめる。

『背負ったもんは、な』
鬼太郎はがむしゃらに速度を上げた。まるで、その言葉から逃れるように。
『一番、近くにいる「ひと」にも被さっちまうんだ』
鬼太郎は、尽きること無く落ちてくる雨粒に、貫かれるような錯覚を覚えた。
風にもぎ取られたプラスチックの花飾りが、水溜りに身を投げている。
行過ぎるタクシーが、泥を跳ね上げた。
いっそ、濡れるだけ濡れてしまいたい。
鬼太郎は、転びそうになりながらも水溜りを蹴った。
一番、近くにいる「ひと」。
雨の中、寒さの中、彼を待ち、そして笑ってくれるはず。
心配はかけまいと無理にでも。
真正面からの強い風が、鬼太郎に雨を叩きつけた。

——無理に、でも？

倒れた旗。
慌てて片付けたらしい屋台の忘れ物。
祭の残骸が至る所に散らばっている。
神社を囲む森が、静かに、雨に濡れていた。
鬼太郎の足が止まる。
鬼太郎は胸に手を当てた。気持ちまで、濡れてしまったようだ。

きっと、ネコ娘は待っている。
間に合わなかった。鬼太郎には無理だと分かっていた。もちろん、後悔は無いけれど。
気持ちが、重かった。
鬼太郎はネコ娘を探して鳥居を潜った。
踏み出す足が迷う。
鬼太郎は、待っているだろうネコ娘が、どんな表情で自分を見るのか、どんな表情を自分はさせてしまうのかが怖かったのかも知れない。
会いたくないと、そんなことを思ったのは初めてだった。
こんなにも自分が濡れたことを、こんなにも息を切らせて駆けて来たことを、ネコ娘は我が事のように心配してくれるだろう。
待たせたことを詫びれば、無理にでも微笑んで。
そう思った瞬間、鬼太郎のずぶ濡れの心臓が重い音をたてた。
「ごめん…」
石畳に、下駄が擦れる。
鳴り響くはずの下駄の音は、みな、雨が消してしまう。
そうやって心配されることも、こんなふうに心配することも、そして、こんなに苦しいことも。
気持ちが重い。
それがやりきれない。
雨の社が、無音で佇んでいた。
ここにも人影は無い。
雨と同化したかのように、鬼太郎はぼんやりと立ち尽くした。

心では名を呼べても、声にならない。
目にも、口にも、何の味もしない雨が流れ込んでくる。
「ネコ娘」
小さく呟くと、賽銭箱の向こうで、赤いリボンが揺れた。
「ネコ娘」
真っ赤なリボン。まるで、夢から覚めたように、声が出る。
「あ、えっと」
鬼太郎は、どうしてよいのか分からず、ただもうネコ娘の顔も見ずに頭を下げた。
「ごめんっ」
顔が上げられない。
「ごめん。ほんっとに。ごめん」
「鬼太郎…」
彼女が歩いてきて、立ち止まる気配がする。
「なんで鬼太郎が謝ってんの？」

地獄に棲む友が、言っていた。
『一番、近くにいる「ひと」にも被さっちまうんだ』
そう言って傷だらけの友は、右腕の包帯を見つめた。

「だって、雨、が」
鬼太郎の濡れた髪から、滴が落ちる。
「仕様がないねー。土砂降りだもんっ」

右腕の傷を癒す包帯は、優しい匂いがして。

——一番、近くにいる「ひと」。
それでも友は、地獄に居る。その「ひと」と共に。
鬼太郎は、思いがけず明るいネコ娘の声に顔を上げた。
「はいっ」
目の前に、茶色の魚がぶら下がっている。
「これ」
鬼太郎が疑問だらけの顔を向ければ、目の前でまた、赤いリボンが揺れた。
「鬼太郎の分」
彼女が大切そうに抱える紙袋。これを買うくらいは、祭が見られたということか。
鬼太郎の手のひらに、すっかり冷えてしまった「たいやき」が乗せられた。
「これ」
「うん。鬼太郎の分だよ」
少し、照れたように。
「あたしは」
ネコ娘は笑う。「たいやき」をくわえて。
「二匹目なんだけどー」
本当に、ネコのように、大きな瞳が細くなるのだ。
「どうしたの？」
それは鬼太郎のよく知る、ネコ娘の笑顔だった。
強い風が境内の落ち葉を巻き上げる。
鬼太郎の、言葉を失っていた口が自然に動いていた。

「ごめん」
「ん？」
雨はまだ、二人の上に降っている。
「ごめん。ネコ娘」
今度はちゃんと、ネコ娘を見て言った。
「だって」
「だって？」
『「ごめん」だなんて、ごめん』
鬼太郎は真っ赤になって、自分の手の中の「たいやき」に噛みついた。
一緒に居てくれることと、一緒に居ることは違う。
笑ってくれることと、笑うことは違う。
餡子は、まだほんのりと温かくて。
「うまい」
「でしょ？」
思わず呟いた鬼太郎に、ネコ娘は飛び跳ねた。
「すっごくおいしいの！四匹買ったら、一個おまけしてくれたんだよっ」
「四？」
五匹から、今ある二匹を引けば…。
ネコ娘が、慌てて口を抑えた。
「あ、えっ？えっと」
赤くなって、ネコ娘は空の紙袋を振り回す。
「だ、だって！おいしかったからっ!!」
鬼太郎も笑っていた。雨は変わらず、激しいというのに。

「ネコ娘」
鬼太郎は、大急ぎで「たいやき」を飲み込むと、
「行こう」
「え？」
驚くネコ娘の手を取った。
「ちょ、ちょっと、鬼太郎」
木々の生い茂る境内を抜ければ、遮るものの無くなった空から、雨は容赦なく降ってくる。
「な、何？ねえ、鬼太郎、どこに——」
もう、何時のことかも忘れてしまった。
ただ、その時「きれい」だと思った光景を、鬼太郎はたった一人、長い間、心の中に仕舞い込んでいた。
それをなぜか今、鬼太郎は鮮明に思い出した。
「雨が、降らないと」
鬼太郎は、ただ前だけを見て走り続けた。
「え？」
「雨が降らないと、見られない景色があるんだっ」
空が泣いても、どんなにずぶ濡れになっても。
もう、謝ったりはしない。
今度は二人で、水溜りを蹴散らしていく。
商店街を抜け、住宅地を過ぎ、閑散とした公園へ。
鬼太郎の鼓動は、彼が自覚する以上に速くなっていた。
ネコ娘は、黙って鬼太郎の横を走る。

広い公園を左手に、フェンスに沿って行く。
視界が開ける。
ずぶ濡れの二人から、雨の滴が散らばった。
「ここ?」
鬼太郎の急停止と共に、そう言ったのはネコ娘の方だ。
公園の入口、奥へと続く道路沿いに植えられた街路樹は、今、紅葉の時期を過ぎようとしている。
走り通しだった鬼太郎は、まだ呼吸が整わない。
その特別な道に、ネコ娘は自分から一歩を踏み出した。
鬼太郎の言った場所が、ここだと分かる。
「すごいっ」
ネコ娘は鬼太郎を残したまま、小さなステップを踏んで歩いた。
街路樹の葉は、「もみじ」にも似た大きな星型だ。
雨は黄色の透き通った葉を落とし、そして、アスファルトの道を黒く染める。
「鬼太郎っ」
ネコ娘は、爪先立ちをしながら鬼太郎を振り返った。
「来て!すっごいよ!まるで」
顔を上げた鬼太郎と、ネコ娘の声が重なり合う。

「まるで、天の川を歩くみたい」
雨が降らなければ、見られない景色。
落ち葉を敷き詰めた、アスファルトの銀河。

ネコ娘が笑った。
「なんだ。鬼太郎も、同じこと思ったんだ」
雨は降る。
見えない晴れ間を、恋しいとは思わない。雨には雨の風景があるから。
ただそれを、二人で見ることが、今の鬼太郎にはたまらなく温かい。
「行こう」
鬼太郎は下駄を鳴らした。
悪戯な風が、鬼太郎の目の前に大きな星を落とす。
「流れ星に注意だよっ」
言ったネコ娘も、星の雨の中にいる。
まだ、止みそうもない土砂降りに、鬼太郎は笑みを向けた。
心から。

「行こう」

02.11.2 KOMAKI SHIBATA
BGM「縁」NORIYUKI MAKIHARA
スッペシャル御礼 八尺様

前記．のようなもの…

コンバンワ．八尺行です。久々のオフ本です！
今回はナント５人のゲスト様に参加して
いただきました！嬉しい♡ ずっとこういう
本を作ってみたかったんですよー！
みんなでワイワイしている本！ゲスト様．
本当にありがとうございます！ゲゲゲの
鬼太郎３作目の放映が終わった時．
私はまだまだ鬼太郎のお話が見たくて
たまりませんでした。そんな気持ちを
救って（？）くれたのがとある会場で見つ
けた同人誌！（笑）当時描いてらっしゃった
方を見かけることは少なくなりましたが．その時の
嬉しさ．楽しさが少なくとも今つたないながら
も本を作る原動力のひとつになっているような
気がします。今回のゲスト様たちは．私が
激烈ファンをしている方たちばかり。どうぞ．それぞれ
の鬼太郎くんの魅力を感じてください♡
原作も２作目も４作目も好きですが（１作目は
観たことないので。）やっぱり３作目を求めてしまう
今日このごろ。刷りこみとは恐ろしい…！

字の大きさバラバラ。




侵入者だ・・・・
子供・・・・?
妖怪の・・・子供・・・!?
!?
う・・・
どうしました!?
しっかり!
自由の森
AMURO


!?
ア゛ッ…
パッ
お…?
あっ……
あのぉ?
この子…
邪気が…ない?
お前……
この森に入る時、
何ともなかったのか?
外部には
強力な結界が
張ってあるの
だけれど……
いえっ?
別に
なんとも…
え?
モゾ…
コロッ
とーさん!?
どうしたんです!?
とーさんっ
あ?
!?
……。
結界が解けた
ワケじゃなさ
そうね
う…
気絶中。


昔はね……
この森もあらゆる者達を受け入れていたわ…
人も……妖怪(あやかし)も……
だけどいつの頃からか…共存していたはずの両者に不協和音が生じ……
森の存在を危うくする程の大きな争いが起った……
だから私達は邪気に犯されたモノ達を強制的に外界に排除し…
森を守る為
結界を――……
違うわ!!


違う……
間違ってるよ… そんなやり方！
だってこの森は寂しがってるよ……
!?
結界なんて必要ない……
だって――……
時間はかかるかも知れないけど
みんなで解いていけばいいんだ…
『もう一つの結界』を
それぞれの内側（なか）にはびこる
憎しみという名の結界を…！


ソウ…私達ハ――…
優しい子…ね…
本当ハ
寂シカッタノダ――…
!!
なら…お前の思うようにやってごらん…
!?


この森で…
おねえさ—ん!?
！
結界が消えている…
そうか…彼女は多分……この森の意志——
うう〜ん
あ、とーさん?
ハッ…ここはどこじゃ!?
ガバッ!
ピリっと!
僕達の…
クス…
『新しい家』ですよ、とーさん。
?
そこは優しき魂の集う場所
自由の森——…
END

大世紀末＆新世紀ゲゲゲアンケート

このアンケートは2000冬～2001冬にかけて「逢魔硝子店」サークル店頭で募集したものです。
無回答・複数回答有りで自由に書いていただきました♪

あなたの知っているゲゲゲの鬼太郎は？（知名度☆）

また、一番好きなのは？（支持度★）

→知名度・支持率 ナンバーワン!! さすがバブル時代!(笑)

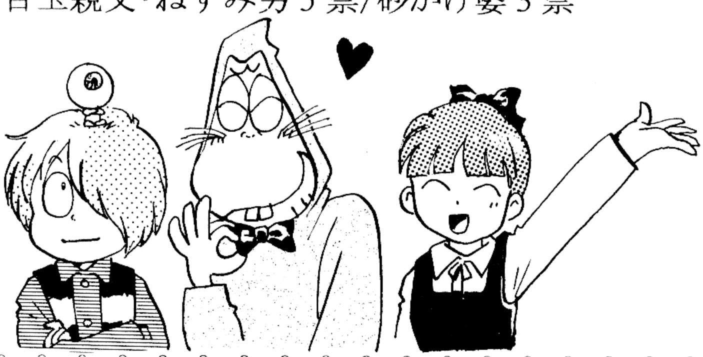
原作	アニメ1作目	2作目	3作目	4作目
☆15	☆ 5	☆17	☆23	☆18
★ 2	★ 0。古いしな…	★ 1	★14	★ 9

あなたの好きなキャラクターは？好きな順に3人挙げてください。

22票　鬼太郎（“戸田”“松岡”含む）
19票　猫娘
11票　ねずみ男（“ビビビ商会社長のねずみ男さん”含む）
8票　目玉の親父（“親父の目玉だけ”含む）←笑
4票　地獄童子
3票　砂かけ婆
2票　一刻堂　←なぬう?!
各1票・・・母さん・子泣き爺・一反木綿・ユメコちゃん・
ぬらりひょん（3作目）山田秀一・雪姫ちゃん

「名前が書いてあれば1票」として数えた場合の順位です。

※ちなみに、各順位に多く挙げられたキャラクターは・・・
1位　鬼太郎12票/猫娘9票
2位　鬼太郎9票/ねずみ男5票/猫娘4票
3位　猫娘6票/目玉親父・ねずみ男5票/砂かけ婆3票



好きな話、印象に残っている話があったら教えてください。

「」がタイトル。コメントが添えてあったものは箇条書きで書きました。
票数が特にないものは全て1票。
このバラけぐあいを見てください。ブラボー!!

原作

「鬼太郎の誕生」
「吸血鬼エリート」
「鬼太郎地獄編」
　・ママに会うとき。
「雪姫ちゃん編」
　・お話全部！特にタコのやつかな。原作では鬼太がタバコ吸ったりなんだりで、彼の行動が好きッスねー。
「鬼太郎国盗り物語シリーズ」
　・鬼太郎カッコいいんだもの！そして何だかとってもエンターテイメント。
「妖花」
「鬼太郎夜話」2票

2作目

「アンコールワットの亡霊」2票
　・いつか行く！！行きてぇ！！行けんのか？
「牛鬼」
　・トラウマ〜！
「イースター島奇談」
　・人の内面のドロドロしたところが描かれていて、かつ恐い！これぞ2作目！！って感じで好き。
「足跡の怪」
　・めちゃ怖い。

3作目

「謎の妖怪城出現！」
　・やっぱ最初に見た、3作目第1話。
「だるま妖怪相談所」
「妖怪ふくろさげ」2票
　・「もっと吸え〜！」そんな凶悪な顔しなくても・・・。
「田を返せ！！妖怪泥田坊」

「化け猫国道０号線」３票

・入好作画のスピーディな展開と話の面白さに脱帽でした。

（キタロのおへそも見えたし♪ってオイ！）

「妖怪牛鬼」

・ネコちゃんが出てればいいんです。

「あの世からの使者 死神」

・鬼太郎の「これは母さんの分だ！」と言う台詞に感動したです。

「悪魔ベリアル」

・子どもの頃はベリアルの分身が恐くて。今見ると、ほんのり鬼太郎＆猫娘に、クラクラします。

「マル秘指令！！ねずみ男は死刑だ」

「密林の大海獣」＋「大海獣 怒りの逆襲」３票

「ケ・け・毛！妖怪大髪様」

「妖怪吹消婆 プロレス地獄」

「雨神ユムチャック伝説」

・異様に心に残ってます。

「妖怪ハンター ヒ一族」

・あの妖怪絶滅の危機感！音楽も大好き！！

「進化妖怪かぶそ」

・ユメコちゃんが頭が良くなる薬をねずみ男と取りに行く話。ぬらりひょんが化けているのかと思うぐらいのユメコちゃんの変貌がすごかった・・・。

「血戦！妖怪吸血軍団」

・西洋の吸血妖怪が大群で攻めてくる話。

「地獄編」（全７話）２票

＜映画＞

「妖怪大戦争」

「最強妖怪軍団！日本上陸！！」

「激突！！異次元妖怪の大反乱」４票

・基本的に武上作品が好き。

４作目

「ギターの戦慄！夜叉」

「あかなめと白うねり」

・泣きました、ハイ



「海奇！妖怪さざえ鬼」

・人魚の子どもが出てくるお話。

「逆襲！妖怪皿小僧」2票

・憂歌団の歌と、歌の歌詞と、話のテンポがぴったりマッチ！
歌があるお話は、基本的にどれも好き♪

「妖弧・白山坊の花嫁」

・白山坊がかっちょいい。“とら”っぽい！

「妖怪オバリヨン」

・この30分で3回は泣きます。4作目で一番観てます。

「怪奇！人食い肖像画」

・間の使い方がスバラシイ！怖い！！

「髪の毛妖怪ラクシャサ」5票✧

「言霊使いの罠！」２票

・オイラの地元関西では何故か放送されず、東京の知人にビデオを
送ってもらってやっと観れた、といういわく付き。

・マイハニー！！（おいおい）

「迷宮・妖怪だるま王国」

・「ああ、一応コドモに教育効果を持たせるためにシナリオ・演出したのね」
と思わせられた話だったので。

「山の神・穴ぐら入道」

＜映画＞

「おばけナイター」

絶対このカップリング！！というのはありますか？

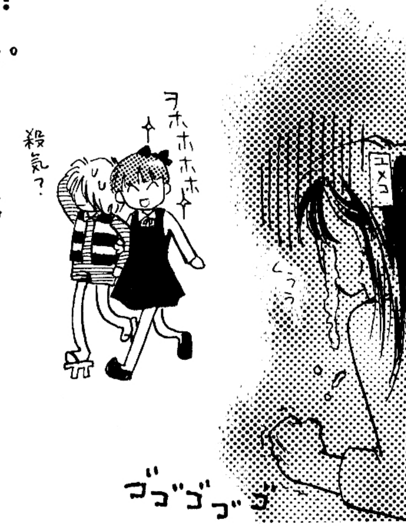
ラブでもフレンドでも。

YES　23(↓)／NO　2

13票　　鬼太郎と猫娘

2票　　子泣き爺と砂かけ婆/鬼太郎とねずみ男

各1票・・・ねずみ男と猫娘、鬼太郎とユメコちゃん、
鬼太郎と目玉の親父、山田秀一と鬼太郎、
地獄童子と鬼太郎、一刻堂と鬼太郎



その他語りたいことがありましたら、想いのたけをつづってください！

回答者様　２５名（匿名３名）

おなまえ　丹野 美由紀

3作目のライバル仕立てなOPがやたら印象に残っております….(笑)
↑コレはOP・EDともにまだ憶えてます。4作目の方が憶えてません

目目連(←字が違うような…)が好きです。水木しげるの妖怪事典で
見たときからファンです (その頃から目玉好き)
↓おやじさんは
体があるので
ポイントマイナスです。

おなまえ P.N 桜薫子

この作品に出会ったのは小2
(原作でした。)アニメは3作目っすねー、アニメと原作の鬼太のギャップにクラクラ
きてから今に至りますvもう何がいいかって鬼太やねずみ男のまんざい
もといxx!! からみが好きっすねー。3作目カロリーヌちゃんの話も
好きかもv 悲しかったっす。ホンマに…。
3作目の鬼太は強気でカッコよくてvでもユメコちゃ〜んばっかりだし
4作目の鬼太は少々弱気(なのかしら?)でかわいくってvねこ娘Lovevな
なのがvふふ…て感じですv どちらも好きですねーっ。
「その後の鬼太郎」もまだ中途ハンパにそろえてしまったので今さがして
ますが… 中学生の鬼太もおもしろくていいっすねv
すいません。まとまってないです。…何が言いたいのか不明文です。本当すいません。

おなまえ 水神竜美

やっぱ4作目鬼太郎くんは「脚!!」につきますね(おいおい)。
別に足フェチでも半ズボンフェチでもショタコンでもない私ですらクラクラ(笑)。
でもホントキレイだから、コスプレする時はプレッシャーですね。

鬼太くん。

おなまえ しばた。

のほーん としてるうちに

のほーんと物事が解決してしまう。

そんな君ってば、いいなって思います。ホント、イイヤツだよ。

でもさ、いざ話をつくろうとするとさ、動かねえ〜んだよな！

ホント、イイヤツだよ。うん。

ヒーローじゃないんだなー。



おなまえ 鈴木 小玫

原作っぽくない3作目大好きですみません…

原作も素敵なんですが、が、3作目の鬼太郎が…

あれは犯罪です かっこよすぎなんです……

2作目の再放送からみてて、3作目はじまった時に

「新番組ゲゲゲの鬼太郎！」っていう予告で「「新番組」じゃ

なーい」と小さいころに言ってましたよ。それでこんなにハマるとはです。

おなまえ やまのたかね

八天行氏の影響で（笑）ぽつりぽつりとみていた四作目ですが、「好き！」で
みていた、というよりも「物語の裏読み」ができて（ひでえ）ノスタルジアをもって
感心したり泣いたり（←マジ、泣かされた!!涙）している内におわってしまい残念です。
（日曜の朝のささやかな愉しみだったのサ） 間接的で冷めているのかも
しれませんが、熱っぽさを予熱として持てたことはよかったと思うし、また自分の
ファンとしての
中でも「物語」のいくつかが生まれて、鬼太郎本におジャマさせて頂いたし
（八天さん機会くれてありがとう♡） 自分の中で領域をひとつ広げることが
できて恵まれたと思います。 鬼太郎一座と"ゲゲゲの森"にカンシャ♡
（森の白さと豊かさが介在して際立っていましたね）
↖与えてくれるものの大きさ

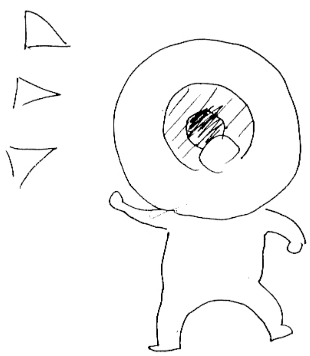
おなまえ 場瀬 恒

3作目 しか 好きでないです。きっぱり。
ユメコちゃんは、やはり大嫌いなのですが、
最近、平気になってきました。

おなまえ ササキトモミ

鬼太郎のサークルスペースを
増やして、そのうちまた流行させる!!
と思ってマス

おなまえ 大葉芳郎



年中全裸!!

おなまえ いつき りょう

はじめて鬼太郎に出会ったのは小さいころ、アニメの3部がTVで流れていたころです。
そのころはただ単に"ヒーロー"としてあこがれていたのですが、中学の時の夏休みの再放送で死神の話を見て本格的にはまりました。
鬼太郎って、原作やそれぞれのアニメで違った楽しみ方が出来るので、なんかおトクな気がします(笑)
かっこいい鬼太郎も、かわいい鬼太郎も、みんな好き!♡

おなまえ AMURO

高校生の時に3代目の彼に出会ってからも一16年近く。
当時から「わたしゃ目玉おやじの後妻になって鬼太郎さんのお母さんになるんじゃ〜〜っ!!」とのたまっておりました。(笑)
これからもあの小さな妖怪少年にメロメロな人生でしょう。
やっぱりFANはやめられない…というか、出会えて良かった…という感じです!

おなまえ 日比奈十和

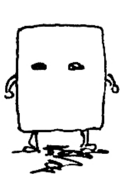
・ネコ娘さんのユカタ姿ラヴリー♡
・「キタロー」ってよぶひびきが好きです。

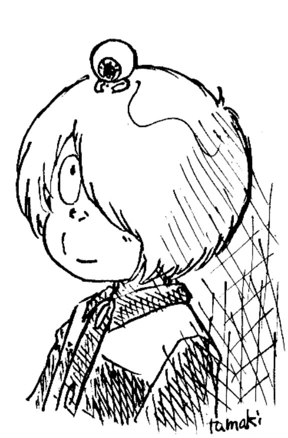
おなまえ 滝口遥か

原作からアニメ4作目まで色んな鬼太郎くんがいて、
中にはあまり好きじゃない鬼太郎くんもいるけれど、
やっぱりどの鬼太郎くんもみんな大好き!
もう、どこが好きとか、何で好きとか、どーでもいいぐらい
鬼太郎くんと、周りの妖怪ワールドにハマってます。
君こそ我が行くべき人生—!!

おなまえ たまき

ゲゲゲの鬼太郎という作品は
私にとって"心のふるさと"ですね…。
電気や機械にかこまれた生活を送って
いるけれども、彼らのことは忘れないでいたいし
子どもたちに真面目な顔で妖怪たちの話ができる、
そんな大人でありたいと思っています♪





だって、日本の妖怪たちって、日本の心だと
思うのよ…。置き忘れられた心の結晶…。
まぁそんなりくつ抜きにしたって原作鬼太はかわいいし
3部戸田鬼太はかっちょいいんだけどネ!

おなまえ　ぢろり。

鬼太郎は　いつ帰てきても、
笑ておかえりと言ってくれる様な
場所です。

おなまえ　（無記名）

サークルさん少なくて淋しいです。
これからもがんばって下さい。

おなまえ　大五郎

「ゲゲゲの鬼太郎」は私が同人誌をはじめたきっかけであり
今でも続くもののけ好きの私の原点でもあります。
きっと彼を好きでなければたくさんのいい人達に出会えなかったし
私も彼に会わなかった人生は考えられません。
これからもおばあちゃんになるまで好きでいたいと思います♡

お題：「私の幸せ」（爆） おなまえ　妖怪猫さん。

四作目を見てて、"私はネコと鬼太がかわいくて幸せ(?!)
なら割と何でもOKなんだわ"と気が付きました。
三作目のユメ子ちゃんがどお――ッしても許せなかったのは本当、そのためだったのだな――っと、ビデオを見返しながら今更思います。でも白黒時代の「アラ鬼太郎サン♪」とか言ってるちょっとオバチャンくさいネコも好きだし、原作マンガでの「あっ鬼太郎っ」なんてマジ呼び捨ての、実に妖怪っぽいネコも好きだし、四作目のなんか家ネコっぽい(人間の事にくわしすぎるぞ、四作目!!)ネコも好きです。…何か何書いてんだかわからなくなって来ましたが、まあ、これが――→私の幸せです。

☆その他のアンケート回答者さま…　おなまえ　天神聖

おなまえ　栗山

おなまえ　木野内

おなまえ　セトネマウ

ご協力ありがとうございました！！


大五郎.

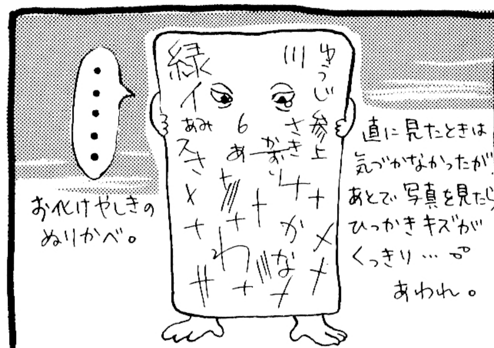
鬼太郎のイベント体験レポ

こんなところに黒い影!!



♪ マザー牧場「ゲゲゲの鬼太郎 とびだす！3Dシアター＆お化け屋敷」

2001年夏、千葉県鹿野山山頂に広がるマザー牧場へ行ってまいりました。妖怪猫くんを道連れに。目的は念願の3Dシアター＆特設のお化け屋敷♪
お化け屋敷は、広場にぽつーんともの寂しげな小屋が建っていまして、中には鬼太郎ファミリーや妖怪たちのボードが貼ってあるだけというこれまた寂しい作りで。それがまた鬼太郎ワールドにマッチしてしまうから面白いんですが（笑）。出口付近で、やっと動くお化けが出現！口にできない名前の南方妖怪…何故そんなマイナーどころを!!
3Dシアターは…もうすばらしゅうございました☆もぎりの若い兄ちゃんたちに白い目で見られながら、2度、堪能してきました！フハ!!





↑こんな写真を撮ってきました。

映画「おばけナイター」の三太郎くんが幽霊電車に乗って自分の過去へさかのぼる、というお話。鬼太郎と一緒に人間を懲らしめる時のねずみ男って、あんでああ生き生きしてるんでしょう？ 3Dの迫力の画面で、恐怖あり、涙あり、最後にオチもついて、とても面白かったです♪妖怪も盛りだくさん。

♪ 鬼太郎タイピングソフト「妖怪退治打(ダ)ァァ～！」

（株）イーフロンティアが出しているパソコン用タイピング速習ソフト。声に野沢さんと田の中さんが出演されているので、2作目気分が味わえる！タイピング中は目玉親父が縄でしばられぶら下がっており、タイプが遅いと下で燃えている炎の中へ…！難しかったので、私は何回も目玉焼きにしちゃいました。


私たちは
移りゆく
いくつもの
魂
『らせんサイクル』
youkai-neko.
現世の
終りある"命"と
終らない"めぐり"

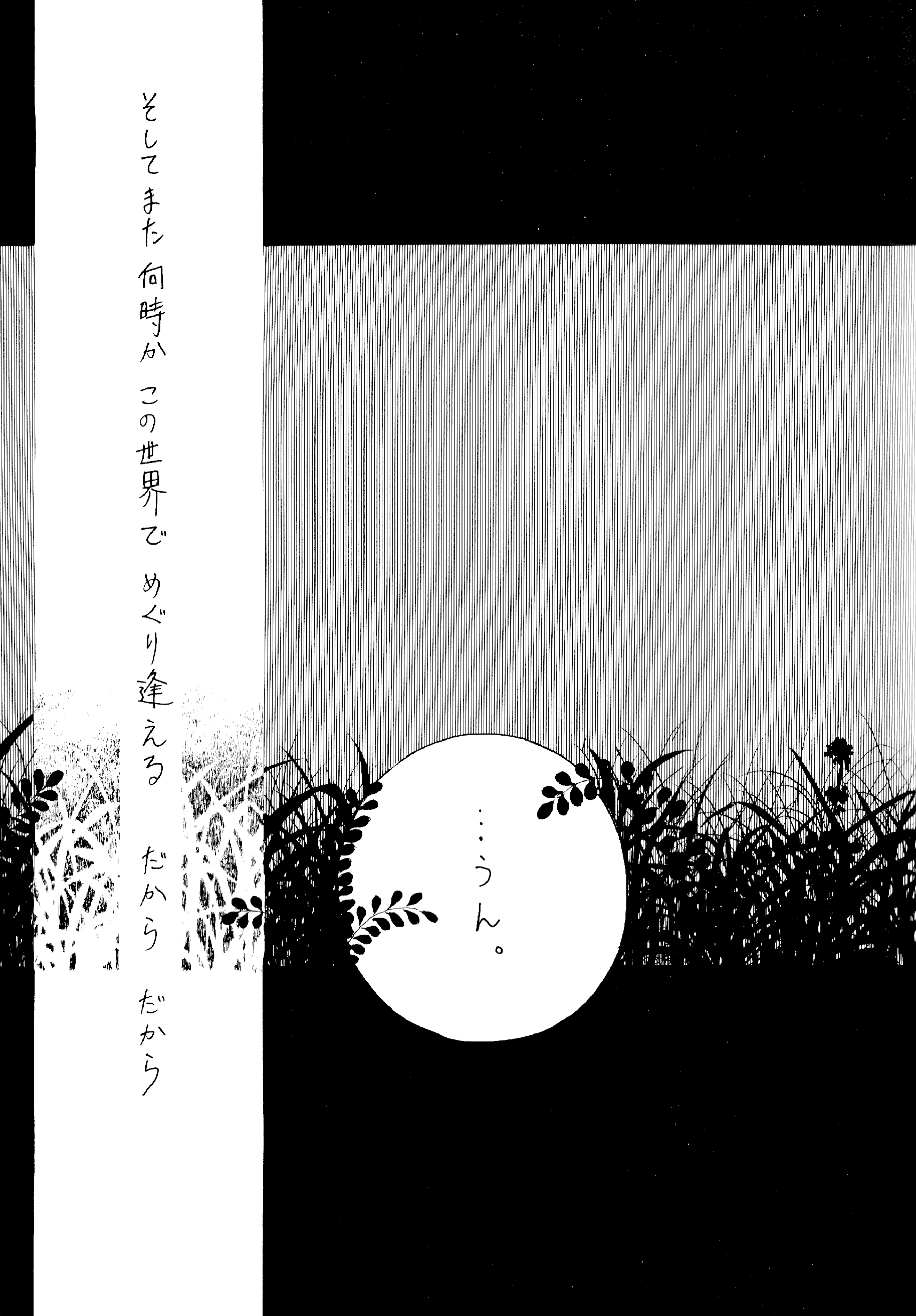

出逢いも別れもすべて
同じらせんの中。


たかだか人間(ひと)一人の為に


なーんてッ
バッタリその辺で会わなくて良かったわっ
ネズミ男なら言うんだろーけどっ
ムダに涙もろいくせにっっ!!
つき合ってくれてアリガトね、鬼太郎っ。
あはは かまわないよ。
それより

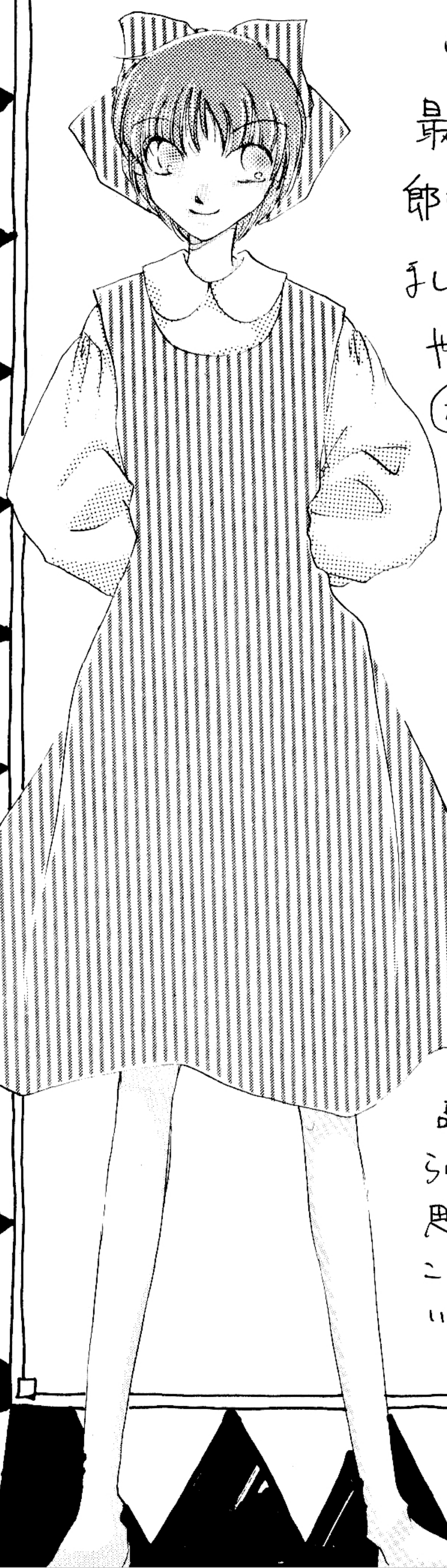


永い　ながい　私たちのらせん　生と死を何度も何度もくり返す
迷わずにゆけるといいね。


そしてまた何時か この世界で めぐり逢える だから だから
…うん。


ねえ
あなた、
私と前に
会った事
ないっ？
憶えていてね。
……そうおもて
you-kai-Ne!
END.

妖怪猫のかなりしょーもないトオク。



どうも 今日は〟妖怪猫です〜〜。
最近 JAFF（あれ：下多い？）の本に鬼太郎の立体ジグソーがのってて、びっくりしました。
↑地球ギみたく丸いの。ムズかしそう。（けっこー高いし。）
やった人、ぜひ感想を。（誰に…？）

本題(?)

毎回毎回 ほそぼそと参加させて頂いてるんですが、いつも鬼太がすっげワキ役…なのにおさそいありがとう、八尺君。しかし、この年まで鬼太関係にかかわってるとは当時（リアルタイムで3作目見てる時）は思いもよらなかったです。↑いや、もっとずっと前か。
いやあ、『三つ子の魂百まで』ってステキな言葉っスね。（笑）
私のショタコン魂って鬼太からだもんね——。;;

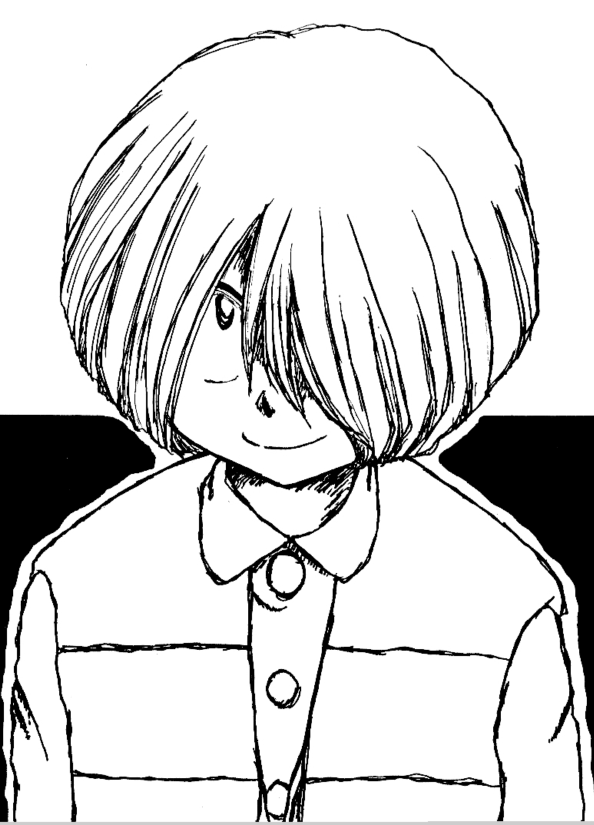
まあ、何はともあれ、こうやって古い作品が今現在でも多くのファンにささえられている、というのはとてもすごい事だと思います。それだけ冷静であり、社会的であったり。
これからも、この「ゲゲゲの鬼太郎」という作品を見て（まんで）ゆこうと思います。;

いかん、テーマも何もなし…;; 字もヒデエ;;

こわい鬼太郎くんが好きだったりします…

どうも、滝口です。
同人は3作目ベースで描いていますが、原作や2作目の持つ
どこか薄暗い、ゾゾゾという空気が好きだったりします。
物心ついた時から、おばけ・妖怪の類に惹かれて育った中で、
鬼太郎くんは怖くありながら、暖かくもありました…
子供の頃から飽きることなく水木さんの本を読んでいたためか、
元々の性格が妖怪気質に合っていたためか、彼等の存在は
実にすんなりと、自然に自分の中にしみこんでいるのを感じるのですが、
ふとした時に見える鬼太郎くんの「妖怪」ぽさにドキリとして、
またそれがたまらなかったりします。
3作目の熱血くんももちろん好きですが、微妙にニュアンスが
違うんですよね。
原作や2作目を観ていると、「やっぱりコレが原点だなー」と
感じます。

滝口遥か



2作目を意識して
タッチを変えてみた。
微妙に失敗くさい…


キ…
遠い空
滝口遥か
とうとう最後の船が行ってしまったみたいですね
父さん

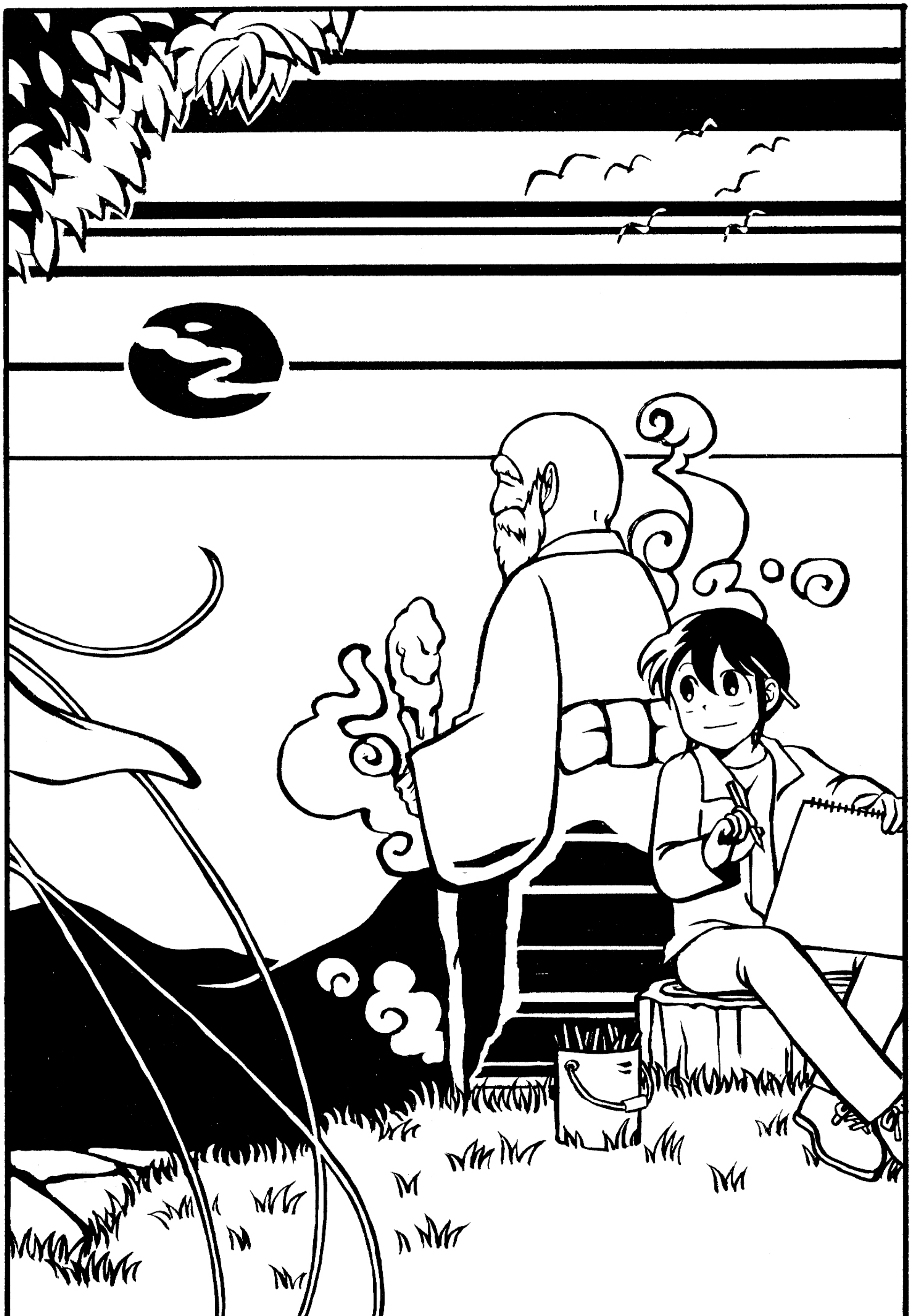

一人間てのはわからんのう…
故郷を捨てて別の星で生きていこうとは…
仕方ありませんよ
妖怪と違って人間は今の汚染された地球では暮らしていけませんから
もっとも
ぼくら以外はみんないなくなってしまいましたけど…
ーーこれからどうしましょうか?
そうじゃのう…
最後の酒もなくなったことじゃし



ここらでみんなに別れを告げて また旅にでも出るとするか…
おお〜い…
きたろお〜
ねずみ男?!
オドロイタなー お前まだ生きてたのか
そりゃこっちのセリフだ しぶとい親子め
のお ねずみ男、お前も一緒に行かんか?
どこか行くあてでもあるのか?
いい あるわけないだろ そんなもん


なんだか昔に戻ったみたいだな 結局またこの三人か
ところでねずみ男、そのふろしき…
何でもないただのガラクタよ…
ー怪しいなぁ 見せろっっ
あっコラ 触るな!! オレ様の大事な食糧に…!!
ずるいぞねずみ男!! ひとり占めなんて許さないぞっっ
終


蟲師
悪魔くん
ドロロン
えん魔くん
なんなんだー
こてんぐ
テン丸
ゲゲゲの鬼太郎





鬼太郎㊙お宝

Q. お家で大事にしている鬼太郎グッズは？

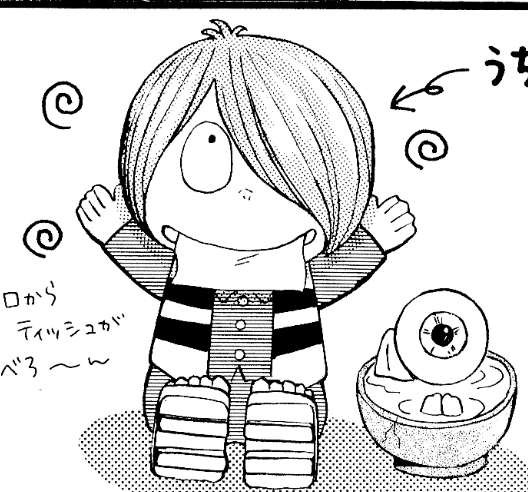


うちで一番すてきな鬼太郎グッズは

巨大目玉おやじぬいぐるみ。
すわり姿で身長35センチ、
顔（目玉）は20センチです。
ゲームセンター出身で、BDプレゼントでいただきました。
目玉おやじグッズは他にもしゃべるものや変声器になっているもの等がお気に入りです。
我が家のカギにもついてます♡



大五郎



うちにある鬼太郎おたからベスト1！

3作目放映時に手に入れたティッシュケース（というの？）。このおどけた表情がお気に入り♡ 4作目放映時に見つけた目玉親父ちょきん箱とよく合います。

今となっては惜しいグッズベスト1は、これも3作目のお菓子のオマケについていたビニールマスク。





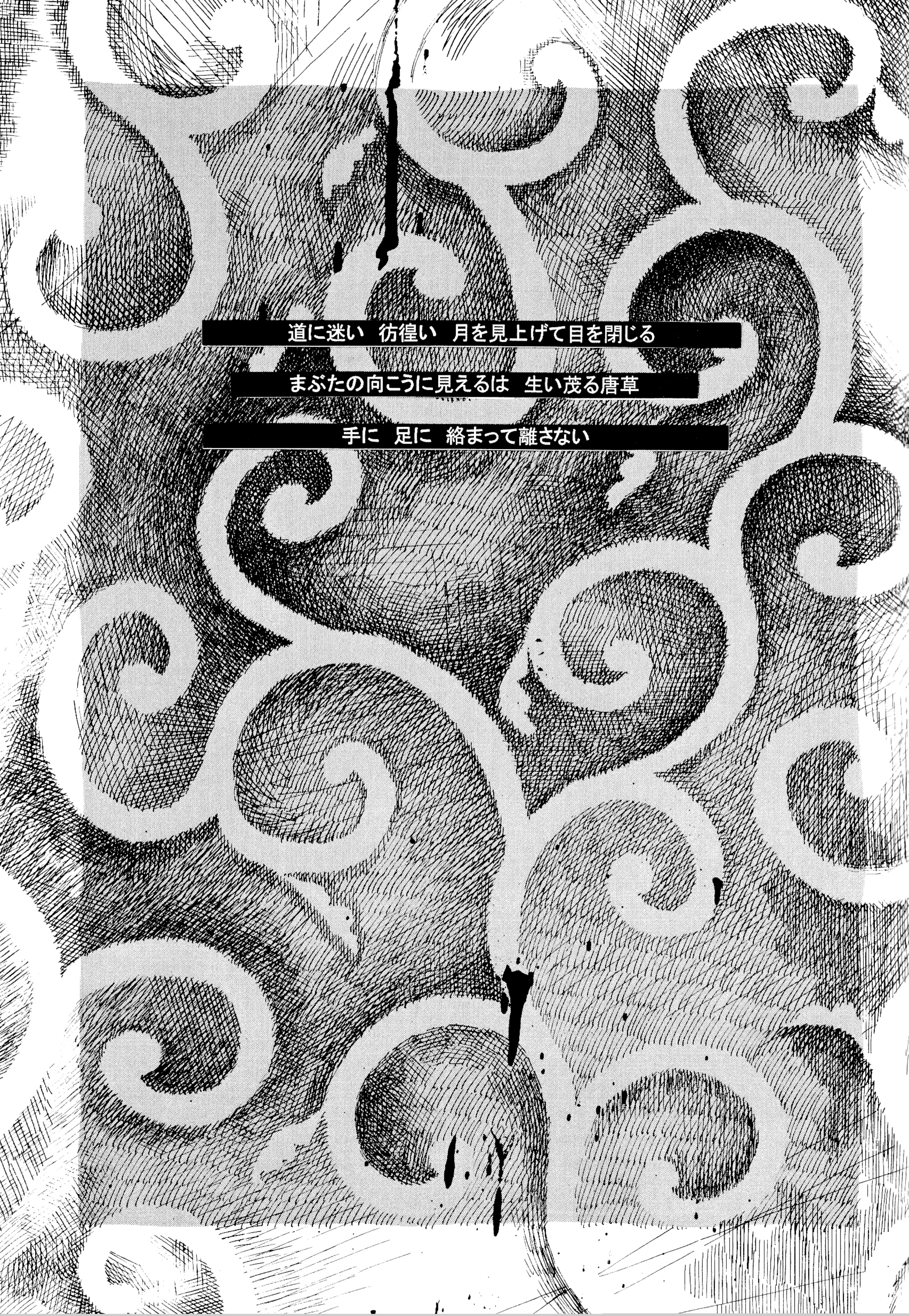
この鬼太郎親子を入れておく巾着はこまきちゃん作特製鬼太郎仕様。
これも私のおたから♡

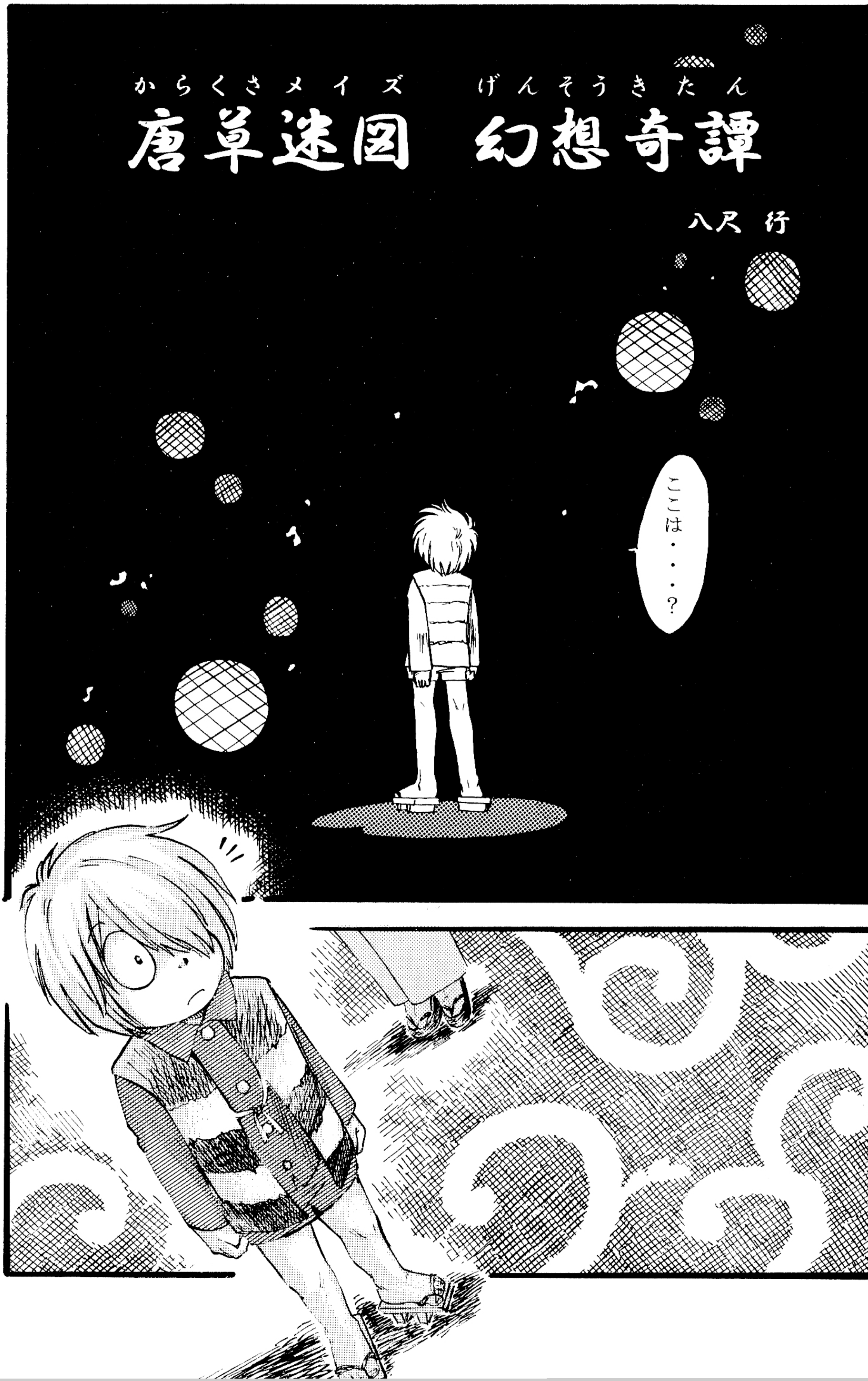
やさか


・・・しまった
だいぶ霧が出てきたな
ふもとで夜を明かすべきだったか
りぃ〜ん
鈴の音？



インキンタムシをかいてたら気持ちわるくなってきた…


道に迷い　彷徨い　月を見上げて目を閉じる
まぶたの向こうに見えるは　生い茂る唐草
手に　足に　絡まって離さない


からくさメイズ　げんそうきたん
唐草迷図　幻想奇譚
八尺 行
ここは・・・？



・・・
ねこむすめ？
来い
来い
むかしむかしではじまる
お気に入りの御伽草紙


くるくるりまわる
蛇の目のカサ　手招きされ
迷いこんだの草迷宮
ん
じゃんけんぽいっ


泥田に転がる骸
あいこで
砂漠 乾く骸
ショ!
悪魔くん!
と・・・?
じゃんけんぽんよ あいこでしょ
わたしが鬼のかくれんぼ
女と領地をおかす
あいこで
歌は. La Compagnie "A-n" の「泥田」より。コワ!!
ショ!
こどもと男は殺す
パ
目かくしといたら どこ消えた?
な・・・・


どさ!
あはははははははっ
ゲラゲラ
おい
がばっ
これは僕・・・?
くすくす
あっちむいて
ホイ
バサ
鬼太郎さん


ユメコちゃん!?
ねえ 私を見て 鬼太郎さん
うわわ
ぱた ぱた…
ぽた…
ひらりひらめくゆかたの帯の
後を追っては袋小路
幻燈(あかり)てらてら
あやかしの縁日(マツリ)
私も左目を亡くしてしまったの
あなたと同じ・・・
ユメコちゃん どうしたんだっ


お願い
一緒に探して
ぐっ
私の左目
惑わされるなよ
鬼子の眼にゃ
何が映ってるんだ?
ぷちっ
地獄童子だな!?
切れるな
切れるな
下りて来い童子
下りてきて
説明しろ!


ここはどこだ 一体何が 起きてるんだ!
サラ
らしくないな
ちゃんと見ろ その隻眼で
え?


り…ん
ほお じゃあ
あついな
この鈴の音は今朝からか
それより助かったぜ
この森にしちゃ珍しいキノコだと思ったんだよな
まぁ まったけにしちゃ赤かったしな
何喰ってんだよ
いや、こんなに下るとは
この音が何なのか知りたい
が、この霧だじき日も暮れてくる
あんた地元民だろ?
俺だけじゃ迷うし
あんたさ ハラがおさまったら一緒に来てくれないか?
ん?
ぱさ
何だよ、森を案内しろってのか?


やーなこった
何で俺サマがめんどくせ
さっき解毒に使った薬根、結構高いんだが
協力しないなら
代金
貴重な生活の糧だったんだ
借りはきっちり返してもらうぜ
やなヤツに捕まっちまったな
ちッ
どうせヒマだろ
ヒマそうだ
たどりつくのはいつでも
懐かしい知らない場所
夢か
コロン
カラン
或いは妖怪の罠か
カラン
コロン



さよなら三角　またきて四角
終わりなき世の夢うつつ
ポ
ポッ
ポ
カランッ
コロンッ
ねぇあなた
お風呂にします？
それともごはん？
お前にしちゃおっかな〜っ
うひひひひ
きゃ♡
いやん♡
……
鬼太郎！


待ってたぜ♪
何でここに!?
えん魔くん、テン丸!
遅いよ～
ぐぐぐぐぐ
すとん
はい、お前の席はココね
お前は近所のオバちゃん役だい
オイラ、料理は負けないもんね
なんで?ままごとっ
この二人はいつも通りか
りいん
なぁ
何でこんな音が気になるんだよ
ただの鈴虫かも知れねーじゃんっ
仕事がら?
ん!
仕事は
「蟲師(むしし)」をしてる


″生き物″でも
″物″でもない″モノ″
それら″蟲″は時として 気ままに
奇異な現象をひき起こすからな
その″蟲″ってのにゃ妖怪の類は含まれるのか?
さて、人がそう呼ぶものにお目にかかったことはまだないが
やったなニーチャン
この森で面白えモンが見られるかもしんねえぞ
?
ニヒヒ
ポリポリ
り…ん
り…ん
・・・おい
音と音の間隔が短くなってないか?
そういえば・・・
り…ん


ドガ!
ずいぶん乱暴だなァ
何を切っているんだい?
首
裏切り者は処刑するんだよ
がたっ


お前ずいぶん仲間(妖怪)を殺したよなぁ
放っときゃ妖怪が全滅しちゃうぜ
だから その前にさ、
オレたちがお前をきざんでやるよ
ひひ


君たちが僕を？
本当の二人なら ともかく
ニセモノの君たちじゃ 相手になんないね
へぇ・・・さすが
そうしてオレたちも 殺すのかい？
悪いのは 人間じゃないか
何故奴等をかばう
！？
この言葉、前も どこかで 聞いた
住処を追い、自然を壊し・・・・
だから人間を 殺しに行く
そうだ
昨日退治した妖怪が 口にした言葉だ
ダカラ人間ヲ殺シニ行ク
僕は



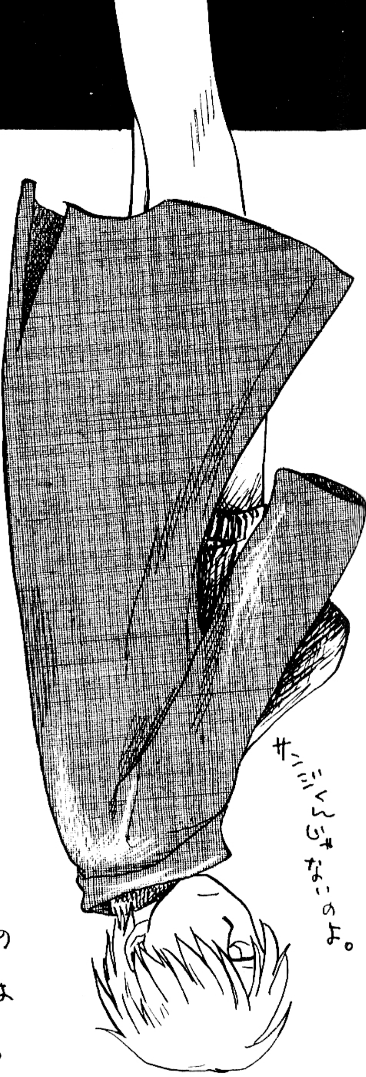
自分の記憶を
のぞいているのか
お婆ぁッ
大変!
ゼェ
鬼太郎が
いなくなっちゃた
・・・
すまんお婆、
わしがいながら
がたっ
なんじゃと
!
よく寝てたから
水を汲みに行ったの
そしたら・・・
大丈夫じゃ
皆で探せば
すぐに見つかる
まだ熱が
退いておらんのに・・・・
一体どこに
行ったんじゃ、
あの息子は
ぬりかべは北の沼へ
子泣き爺は西の竹林へ
とりあえず
手分けして探すんじゃ
ヌリ
おっしゃあ!



昨日の今日じゃ
変な気など起こしてなければよいが・・・
鬼太郎が行きそうな所・・・・
りいいん
ままごとあそびはもうおしまい
ほら聞こえるでしょ　鈴の音が
妖怪猫くん、トーンのリサイクルしたよーん♥


それを合図と逢魔ケ時
ずいずいずっころばし数えてる
りぃぃん
りぃん
影ふみ小鬼のお通りよ

めずらしく、鬼太郎が主人公のお話を描いたら、
続きモノになってしまいました(爆)。第1稿ではこの
ページ数で終わるハズだったんですが、あれよあれよと
いう間に、ラストの1コマしか出ないはずのギンコさん→
が出ばってきて、鬼太郎と2枚看板、みたいなことに…。
他にも、普段描けない他作品のキャラをたくさん描かせて
いただきました♡ 全員わかる方には、きんいろメダルを
あげたい(笑)。↑ちょっと欲ばりすぎ。



ゲゲゲの鬼太郎…3作目放映を観ていた頃は、
ユーモラスな妖怪たちと森でのんびり
暮らし、悪い妖怪相手には画面
いっぱい跳び回って戦う鬼太郎くんの
姿にメロメロ♪だったんですけれど、今は
この人の心力にホレボレ♡してしまいます。



ただ、世の中には正義だ悪だと割りきれない
グレーゾーンがある訳で、鬼太郎がしていることは見方を
変えればどちらともとれる行為。四作目では「貴様は邪道なのだ
鬼太郎」(byラクシャサ)なんて言われて聞いてるこっちがグッサー
ってなっちゃったりしましたが、じゃあ、辛い思いをしてまで、鬼太郎はなにゆえ
妖怪退治をするのか? 答えはとうの昔に出ていますけど、
自分なりに考えてみたいなァと思いこのお話を描き始め
ました。あとは、ちゃんと続編を描かないと。がんばらなきゃ

AMURO さま

AMUROさん、遅刻どころか、すっごい✧早期提出✧です!! やっと発行できました─! お待たせしました。御本の絵の美しさにはいつもクラクラしていましたが、原稿も美しい✧お話。じーんとしちゃいました。森の入居者第1号は鬼太郎親子だったのね! 森の名付け親も、彼ら? あっ! だから"ゲゲゲの森"なのか!!
↑
すごい発見かも!

遅刻常習犯見参!!(シメキリヤブリ)(涙)

この度はお招き頂きましてありがとうございます; なのに…〆切破りまくりのこのテイタラク!! ホントにすみませんでした〜… トホホ
今回は『ゲゲゲの森誕生秘話(?)』とゆーか『家出&宿無し妖怪少年放浪記最終話』とゆーか…(笑)
友人に「10P以内で描けるかなぁ?」と聞いたらソッコー「無理!!」と言われたのに、ゴーインに6Pにつめ込んだら何がなんだか; うわ〜んゴメンナサーイ?

AMURO。



で そんな親父がスキ♪(笑)

コメント返しの字が読みずらくてすいませんー。

COMMENTS

しばた こまき さま

もう、謝ったりはしない!

(ウソです。のっけから最後まで八尺氏には頭上がりません)

〜お初な皆様に少々の自己紹介を〜

なまえ: **しばた こまき** と申します。
活動 : 文章オンラインのみ。別ジャンルをぼちぼち。
罪状 : ええ、八尺氏とは小学校以来のゲゲゲっ子。

私の中で、鬼太郎は悩まない子です。悩みはあっても悩んでいることを自覚しない子です(すごく遠まわしに天然○○と言ってます)。それを今回は少々変えてみました。こんなの鬼太郎じゃないやい!と言われるとすみませんですが、こんな彼も書いてみたかった。書けて良かった。書かせてくれてありがとう。

だから、全て八尺氏に捧げます。(うおっ!?いらない?そうっスね)

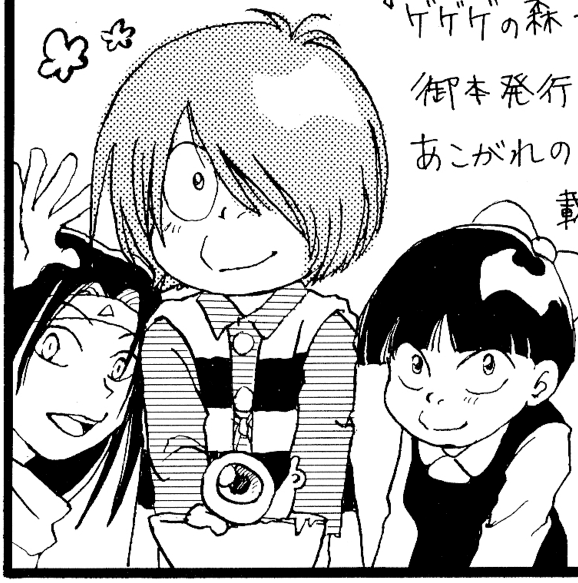
感想とか苦情とか → e-mail skonori@yahoo.co.jp

しばたさん… ゲゲゲっ子って何…? 罪状…?? いつもいつも、私のわがままなお願いを聞いてくれてありがとう! いつも素敵なお話をありがとう!! タイヤキ3つ食う女でも、猫娘がいとしいよ〜♡ あなたは私の知るところ、人間界で最も鬼太郎に近い人物です♡ これからもよろしくね!

別ジャンルのお話も、また読ましてねーん。



大五郎さま



『ゲゲゲの森で逢いましょう』
御本発行おめでとうございます!
あこがれの八尺様の御本に
載せて頂くなんてすっごく
恐縮です〜!
へたくそうですがとても
楽しかったです
ありがとうございます〜♡
大五郎

とんでもございません!
私こそあこがれの
大五郎さんに
描いていただけて
とても幸せです〜♡
大五郎さんの
暖かい絵を見て
いると、幸せな気持ち
になります♡今回
いただいたイラストも
とってもステキ!かっこい〜♡
いつもおっかけしてて
すいません。大江山の
お話も楽しみに
しております♡
鬼太郎くんかわいい
です〜

COMMENTS

滝口 遥かさま

お仕事がお忙しい
中原稿をお寄せ
いただき、感謝&
感激でございます!!
全然ありがちじゃ
ありませんよう!
鬼太郎でそう来るか!
と、意外な展開に
ニヤニヤしちゃいまし
たる滝口さんの描く
鬼太とねずちはやっ
ぱりいいナァ♡
うちのねずちは
滝口さんに捧げます
ので、もらってやってください♡ え?いらない?

あわせる顔が
ございません

ほんっと〜〜〜〜〜に
すみませんでした。ご迷惑をおかけしました。
なのに八尺さまはいつもお優しくて
なんと寛大な方なのでしょう!!
とりあえずマンガ描けて良かったです。
でも超ありがちネタですみません…
またよろしくお願いします…　滝口遥か

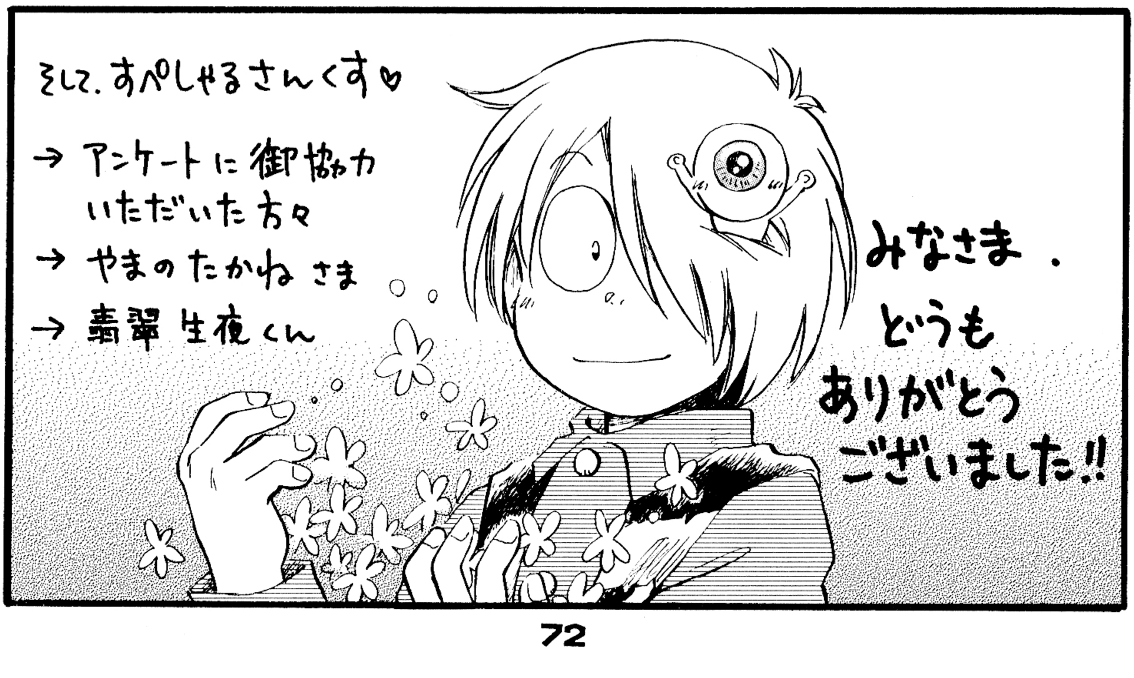


妖怪猫さま

コメント、自分で
貼らせてしまって
ごめんよう。(鬼!!)
休みを返上しての
編集お手伝い。
ありがとやんした!
ねこちゃんにゾッコン
LOVEだってこと、
今回初めて知ったよ。
お話、心の琴線にゃ
琴線にビリビリ
きました。繊細で
ダイナミックな作風
がスキよ! また
描いてね♡(強制)



COMMENTS



後記、のようなもの…

修羅場の国からこんにちは(笑)。現在、AM3:28… もうさ、体がもたないんだよねー…。早く終わらせて、寝ようよ自分。

さて。編集していて、とても面白かったアンケート！いや〜、皆さんいろいろな夢や欲望をお持ちでらっしゃるのねぇ(笑)。ランキングはだいたい予想通りでしたが 意外なキャラが健闘していたり、自由欄では本当にそれぞれの熱い想いがつづられていたり、楽しませていただきました♪ 修羅場があけたら、"好きな・印象に残っている話"をたよりにひとりビデオ大会などしてみたいと思います！

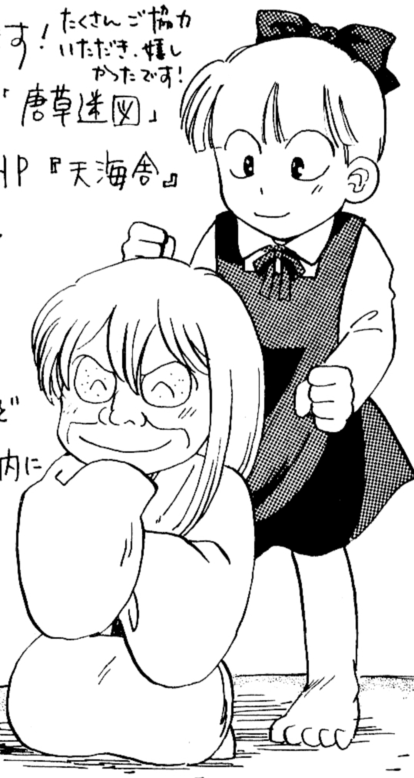
たくさんご協力いただき、嬉しかったです！

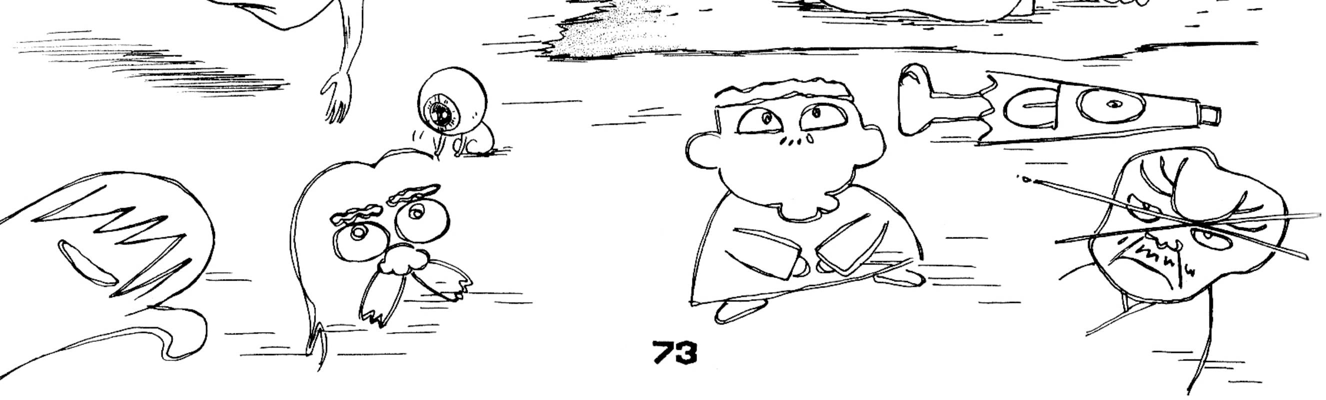
最後にひとつ、御紹介をさせて下さい。「唐草迷図」の中で使っている詩は、やまのたかねさんのHP『天海舎』にて公開されています。URLはこちら↓

http://www42.tok2.com/home/tenkaisya/

現在、同人活動はお休みされていますが、今まで誌面にて発表したお話なども「図書館」のコンテンツ内にありますので、興味を持たれた方は行ってみて下さいネ！ではでは、またお逢いしましょう♥








INFORMATION
Seiya. Hisui.
当サークルは創作少女ジャンルで活動しております。
□ZABADAKというバンドの曲を使ってイメージ本を作ったり。
(たまにライヴレポっぽいのも有。)
□詩画集の様な少女本とか。
(暗くて黒くて人が死にます。うん。)
□たまにフリル服の本を出してたり。
ZABADAK関係の本は程ど八尺君との2人誌です。
ご興味を持たれた変った方は、80円切手同封にて下記まで。
〒310-0012
茨城県 水戸市 城東 3-3-18
山下 淑子.(妖怪猫)
BIOSPHERE PROJECT.

いんふぉ
めーしょん

.yuku yasaka.

逢魔硝子店は.
ゲゲゲの鬼太郎.
ときどき キャラメル
ボックス. ところにより
ZABADAK と
オリジナルで 活動
しています。どっちらかってますねー。
興味を持たれた
方.お問い合わせは
下記までぃ

〒310-0818
茨城県水戸市
東台2-8-15
大谷友絵(八尺)

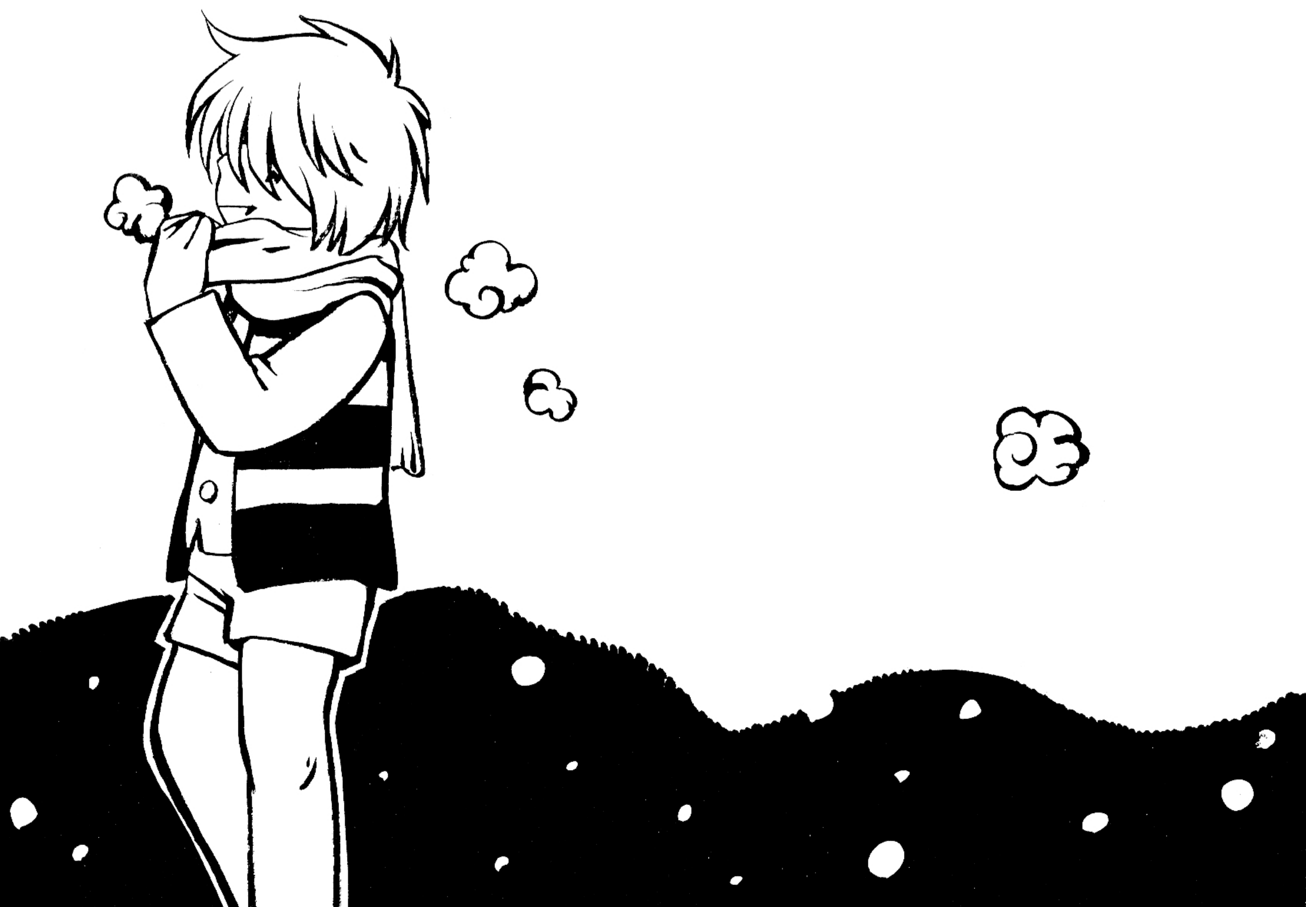






奥付

誌　名：ゲゲゲの森で逢いましょう
発効日：2003.12.29
印　刷：スズトウシャドウ印刷
発行元：逢魔硝子店
発行責任者：八尺 行
〒310-0818
茨城県水戸市東台 2-8-15
大谷 友絵（八尺 行）




逢魔硝子店
2003